

学校経営方針から

- ・自立と社会参加の力をつける
教育課程の改訂と授業の質の向上
- ・「街は大きな教室だ」を合言葉に感謝される体験等の取組を通し、地域に根ざし地域と共に育つ教育活動の展開
- ・体験的実践的な学習、授業改善
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点により授業の質を高め、児童生徒の時代に求められる資質・能力の醸成
- ・「考える」「感じる」「伝える」能力の育成

本校及び研究の課題から

- ・障害の重度・重複化、多様化
- ・自らで解決する成功体験の少なさ、自己肯定感に結び付かない場合がある。
- ・場面が変わると消極的になったり、十分にできない場合がある。
- ・絆プロジェクト(ねらい、身に付けたい力、指導内容等)
- ・児童生徒自身の学びや成長の実感に向けた授業づくり
評価と振り返り
- ・効果的な教育課程の計画・実施・評価・改善

社会的要請、次期学習指導要領改訂の要点から

- ・新しい時代に必要となる資質・能力の育成（21世紀型能力）
- ・育成すべき資質・能力に対応した教育目標・内容の見直し
- ・育成すべき資質・能力を育むための
「主体的・対話的な深い学び」
- ・育成すべき資質・能力に対応した学習評価
- ・インクルーシブ教育の視点（合理的配慮、基礎的環境整備）
- ・キャリア教育の視点、主体性、意欲



自分の力を発揮する姿を育てる授業づくり
～「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて～



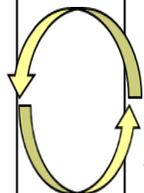
平成29年度の研究内容・方法

絆プロジェクト～社会に開かれた教育課程の編成

- ねらい、育てたい資質・能力の検討** 何ができるようになるか
 - ・各学部、縦割りグループ等での検討・確認
 - ・「キャリア教育全体計画」等の活用
- 「重点一覧」「絆プロジェクトの単元・題材一覧」の整理** 何を学ぶか
 - ・「重点一覧」(学部会)
 - ・「絆プロジェクト単元・題材一覧」(学部会、学部研究)
- 絆プロジェクトの計画・実施・評価・改善～カリキュラム・マネジメント**
 - ・「重点一覧」「絆プロジェクトの単元・題材一覧」の活用(学部評価)
 - ・教育課程検討委員会、企画委員会、教務部等との連携
 - ・「教育課程編成の構造図」作成

授業づくり～自分の力を発揮するための指導内容・方法

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえた授業改善** どのように学ぶか
 - ・単元計画、学習活動・環境の検討～「主体的・対話的で深い学び」の視点表(以下、3つの視点表)を活用し、学習指導案等に明記する。
 - ・授業や単元、絆プロジェクトにおける評価の検討 何が身に付いたか
～キャリアノートの記入(児童生徒)
～教師による評価
(「単元・授業をつくる会」、キャリアノートへのコメント、指導記録簿等)
- チームでの授業づくり～ツールやシステムの活用**
 - ・学習指導要領・解説、生活単元学習ガイド、「たかのす校スタンダード」「授業デザイン・授業実践チェックリスト」
 - ・「単元・授業をつくる会」「授業改善の会」「模擬授業」「指導案検討会」「授業研究会」
- 次期学習指導要領の改訂の要点に関する研修**



何ができるようになるか

何を学ぶか

どのように学ぶか

何が身に付いたか